



Weekly Report

NO.1233 平成 26 年 6 月 10 日

小諸浅間ロータリークラブ

例会日/週火曜日 12:30 ~ 13:30 例会場/小諸市鶴巻 音羽
事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
TEL 0267-23-8125 FAX 0267-23-2788

2013-2014 役員

会 長 / 小林 秋生 副 会 長 / 渡辺 文夫
幹 事 / 清水 良英 広報・情報委員長 / 矢島 栄一



点鐘	小林 秋生 会長
SAA	前田 博志 委員
ソング	奉仕の理想
ゲスト	こもろ轟屋 一井正樹様

【会長挨拶】 小林 秋生 会長

先日、弊宅の山の神が、テレビドラマを見ていて、極普通の会話の中で発した一言がありました。「あなた来年は後期高齢者でしょ。いつ何があってもいいように、身の廻りの整理を考え始めた方がいいよ」と。神様は、何気なく、話したつもりであったろうと思います。私は、そのあと、数分間、何の言葉も出ませんでした。

「ちょっと、どうしたの」と言われて、「ハッ」と我に帰りましたが、まだ何の会話も出て来ません。いまの今迄、そんな事は一度も考えた事はありません。とうにドラマは終わっていましたが、「ホウッ」とため息を出して、「フンフン」と小さきみに頂突いたので、神様は別の話題に移ったようでした。いつもなら、否定や肯定で会話が続くのですが、これはまともに話題にしたら、大変な事になると直感を致しました。その後は、一日中くらい、その事が頭から、はなれませんが、私としてはそのような事は、必要ないと考える方でありませぬ。

今まで、その様な考えを聞いた事は、よくあります。遺言とか何とかで。私は、絶対必要ないと、思っている一人であります。以前、私は後期高齢者、末期高齢者、臨終期高齢者と言うお話を致しましたが、その時期は、未来の理想を考えながら自分自身で決める事であると思ひます。人生は振り返ることは必要であります、これから生きる人生の中で、整理などの事象は全く必要ないと考えています。何故ならば、人生経過の中で、全て整理をしながら、次に進む事が必然であるからと思ひます。

人生は、全て青春であります。生れ出る時を選べないように、人は臨終も選べない筈であります。山折哲夫さんが言っております。この世に生まれた意味を考えるならば、百も二百も生き抜くつもり

で、その先の魂と理想を考えれば良い。それが生れた意義と生きる者の義務であります、と言う事でもあります。

今週のお話でございました。

【幹事報告】 清水 良英 幹事

1. 千曲川RCより千曲川RC吉澤圓敬会員が
5月12日ご逝去
告別式 日時 7月3日(木)
場所 さがみ典礼中込法事センター
2. 週報
上田東、上田西RC
例会終了後理事会

本日の配布物

週報 1231号、1232号、ロータリーの友 6月号

委員会報告

クラブ広報・情報委員会 小山 盛夫委員
～「ロータリーの友」6月号内容紹介～

ラッキー賞

NO. 11 黒澤 明男 君

ニコBOX 橋詰 希望 委員

湯本敏晴君	長女の結婚祝い、ありがとうございました。
橋詰希望君	一井さんおめでとうございました。誕生日、皆勤賞ありがとう。
黒澤明男君	久しぶりのラッキー賞でした。良いことがある予感がします。
小林秋生君	サッカーの北信越フットボールリーグ1部参戦のアルティスタが勝ったり負けたりで、現在3位です。
清水泰男君	「いっちー」さんに敬意を表して。
前田博志君	轟やさん、おめでとう！
渡辺頼雄君	職業奉仕のため

【出席報告】 清水 泰男 委員

	会員数	出席	M・U	欠席	出席率
本日 6月11日	24	20	事前2名	4	80.95%
前々回 5月27日	24	21	事後0名	3	86.36%

次週のプログラム: 飯綱山の草刈り作業 / 次々週のプログラム: 年度を顧みて

【本日のプログラム】 「職業奉仕賞の表彰」 奉仕プロジェクト委員会

【職業奉仕賞者】 こもろ轟屋 一井 正樹 様

小林秋生会長から表彰状授与



受賞の喜びを語っていただきました。地域の観光発展のため、今後のさらなるご活躍をお祈りします。

